※末尾に Captain 平本著作の「理念経営実戦のすすめ」を 無料(送料 100 円だけご負担ください)でプレゼント! しています。 https://rinenkeieishi.net/contact/form.php

__cO__ 様

5回シリーズ コロナ時代と理念経営

第1回 コロナ時代にこそ必要な理念経営

★第2回 動機にこだわる理念経営

第3回 利他志向

第4回 変態脱皮志向

第5回未来志向

第2回 動機にこだわる理念経営

著者: (株) I&C・HosBiz センター 取締役 中小企業診断士、社会保険労務士 井上 敬裕

第2回 動機にこだわる理念経営

1. 混乱する世の中で

今この原稿を書いているのは、9月の初頭です。世の中の動きを見ると、 国外ではアメリカのアフガニスタン撤退の大失態、 国内では菅首相の自民党総裁辞任の発表と、コロナで混乱が続く環境の中で、 さらに混乱を極める状況となっています。

このような状況の中で、私は3つのことを強く思いました。

一つは価値観、世界観、使命感などがいかに重要かということを 多くの人が考えるようになったということです。結果にはしかるべき動機があり、 結果に偶然はないということに人々は気が付くようになったということです。

二つめは一つめとも関連しますが、 いかに強いブレない動機を持っていることが重要かということです。

いま世界は非常時です。非常時に右往左往したり、無為無策であれば、あっという間に問題が顕在化し破綻をきたします。

仮に正しい考え方を持っていたとしても、 反対を恐れず勇気をもって推進していく力がなければ、 目的地までたどり着けないのです。

3つ目はインターネットの普及による真実の露出化です。

ネットが普及する一昔前だったら、真実を隠蔽し、 嘘のイメージ戦略で世間の目をごまかしたり、 誘導したりすることが容易にできていましたが、 今はそれができなくなりました。

上記の動機の問題もネットの普及があったからこそ 人々が分かるようになったということです。

2. 経営にも強い動機が必要

非常時の中で経営していくことも全く同じだということです。

動機が間違っていれば間違った結果しか出ないということになりますし、 動機が弱いとブレブレになって目的を達成できないということです。

動機がない結果ほど怖いものはありません。

例えば流行りのビジネスがあり、儲かりそうだからと手を出し、 たまたま商品やサービスが売れて利益が出るという結果になったとしましょう。

そうすると、そのことが当たり前となってしまい、 理念や動機がなくても流行や儲かるという人の話を聴いてマネをしていれば 何とかなるものだという錯覚を起こしてしまうことになります。

このような考えだと、

最終的には軌道修正できないほど大きな損失という結果を招いてしまう ということになってしまいます。

3. 経営と私生活は切り離せない

さらに、経営体のあり方は、経営者の人生そのものだということです。

このことは経営と私生活は切り離せないということを意味します。

経営と私生活に線を引き、経営では社員に言っていることと、 私生活で自分がやっていることが相反している場合、 必ずそれは経営に目に見える形で表れてきます。

例えば、私生活で乱れた生活をしていれば、経営も乱れてくるということです。

乱れた私生活を送っていると、

経営でどんなに取り繕って落ち度のないように気を付けていても、 予想だにしていなかった事故や問題などが不思議と起きるものです。

これを因果応報の法則と言いますが、

とにかく経営も私生活もすべてつながっているので、

2 面的生活、本音と建前の生活は長期的に見ると破綻をきたすということです。

今回のテーマは以上はとなります。 お読みいただき、ありがとうございました。

*お問合せ・「理念経営実戦のすすめ」特価(100円)で販売 https://rinenkeieishi.net/contact/form.php

ご愛読ありがとうございます。

著者:(株)I&C・HosBiz センター

Captain 平本 靖夫

プロフィールは

http://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#hiramoto

バックナンバーは下記の URL を確認してください。

【1】 #516号・・・21・09・17(金)・・・バックナンバー

https://rinenkeieishi.net/mail_magazine/hayabusa.php··【要】確認

~~~~~~~~~~~ 次回予告 ~~~~~~~~~~~ 皆様のコメントを励みにして、航海を持続いたしますので、重ねてご支援ご鞭撻を よろしくお願いします。

◆次号 第518号 21・10・01(金)は、 弊社取締役である、中小企業診断士・社会保険労務士 井上 敬裕(いのうえ たかひろ) の執筆で

5回シリーズ コロナ時代と理念経営 第3回 利他志向

を、 お届けいたします。どうぞお楽しみに!

プロフィール

https://rinenkeieishi.net/corporate/index.html#inoue

最後までお読みいただき感謝いたします。本当にありがとうございます。 では、また次号で元気にお会いしましょう!

\_\_\_\_\_

- ◆発信日・・・・毎週・金曜日
- ◆発行責任者・・・・・Captain 平本 靖夫
- ◆編集長・・・・・・岩下一智・(株) I&C・HosBiz センター 執行役員

\*お問合せ・「理念経営実戦のすすめ」特価(100円)で販売 https://rinenkeieishi.net/contact/form.php